

研究框架	跟踪指标	单位	频率	3月25日	3月26日	变化	涨跌幅	一年百分位
成本端	原油 (Brent)	美元/桶	日	61.7	64.2	2.5	4.1%	93%
	原油WTI	美元/桶	日	58.3	60.7	2.4	4.1%	92%
	PX (CFR台湾)	美元/吨	日	801	812	11	1.4%	93%
	东北亚乙烯	美元/吨	日	1050	1050	0	0.0%	89%
	石脑油裂解价差	美元/吨	日	140	132	-8	-6.1%	90%
	PX-原油价差	美元/吨	日	372	366	-6	-1.7%	80%
聚酯利润	POY (150D) 利润	元/吨	日	919	903	-16	-1.8%	95%
	DTY (150D) 利润	元/吨	日	485	455	-30	-6.2%	65%
	FDY (150D) 利润	元/吨	日	799	788	-11	-1.4%	95%
	短纤利润	元/吨	日	559	448	-111	-19.9%	28%
	瓶片利润	元/吨	日	624	588	-36	-5.8%	70%
聚酯库存和负荷	综合利润	元/吨	日	792	760	-31	-4.0%	94%
	短纤库存	天	周	-0.9	-0.3	0.6	66.7%	47%
	平均库存	天	周	14.3	16.5	2.2	15.4%	73%
	聚酯负荷	%	周	94.6	92.6	-2.0	-2.1%	94%
终端负荷	织机负荷	%	周	88	90	2	2.3%	88%
	加弹负荷	%	周	95	95	0	0.0%	98%
PTA期现货价格和价差	PTA现货	元/吨	日	4285	4300	15	0.4%	91%
	现货加工费	元/吨	日	337	292	-45	-13.3%	2%
	PTA外盘	美元/吨	日	625	630	5	0.8%	93%
	01收盘价	元/吨	日	4548	4650	102	2.2%	92%
	05收盘价	元/吨	日	4308	4432	124	2.9%	93%
	09收盘价	元/吨	日	4402	4518	116	2.6%	93%
	01基差	元/吨	日	-263	-350	-87	-33.1%	16%
	05基差	元/吨	日	-23	-132	-109	-473.9%	79%
	09基差	元/吨	日	-117	-218	-101	-86.3%	47%
	05-09价差	元/吨	日	-94	-86	8	8.5%	57%
	09-01价差	元/吨	日	-146	-132	14	9.6%	57%
	01-05价差	元/吨	日	240	218	-22	-9.2%	67%
PTA负荷和库存	PTA负荷	%	周	82	81	-1.0	-1.2%	8%
	PTA流通库存	万吨	周	220	220	-0.2	-0.1%	22%
乙二醇期现货价格和价差	乙二醇内盘	元/吨	日	5185	5180	-5	-0.1%	91%
	油头利润	元/吨	日	301	175	-126	-41.8%	64%
	煤头利润 (现金流)	元/吨	日	280	275	-5	-2.0%	91%
	乙二醇外盘	元/吨	日	657	645	-12	-1.8%	89%
	01收盘价	元/吨	日	4933	4848	-85	-1.7%	91%
	05收盘价	元/吨	日	5031	4986	-45	-0.9%	90%
	09收盘价	元/吨	日	4826	4801	-25	-0.5%	91%
	01基差	元/吨	日	252	332	80	31.7%	91%
	05基差	元/吨	日	154	194	40	26.0%	89%
	09基差	元/吨	日	359	379	20	5.6%	91%
	05-09价差	元/吨	日	205	185	-20	-9.8%	57%
	09-01价差	元/吨	日	-107	-47	60	56.1%	57%
	01-05价差	元/吨	日	-98	-138	-40	-40.8%	67%
乙二醇负荷和库存	煤开工负荷	%	周	58	64	7	11.3%	98%
	整体开工负荷	%	周	73	76	3	3.5%	100%
	库存 (CCFEI)	万吨	周	63	62	-1	-1.3%	4%
	港口库存	万吨	周	63	64	1	1.1%	4%
	张家港库存	万吨	周	23	25	2	9.2%	6%

聚酯产业链受低估值支撑, 表现为企稳为主, 基本符合预期, 其中PTA受大厂检修支撑, 低位反弹, 而短纤受终端及棉花事件拖累, 表现较弱。

PTA

目前PTA自身的利润偏差, 生产企业多半在亏损中, 当前不少工厂步入检修, 预计PTA加工费存在修复空间; 对于PX或因PTA检修, 需求收缩, 存在趋弱可能, 绝对价格来看因PX和PTA利润存在背离, PTA绝对价格可能受原油影响较为明显。如若原油价格不继续下跌, PTA继续向下空间有限, 价格支撑较强。

乙二醇

MEG仍然处在强现实弱预期格局中, 强现实体现在近端偏低的库存, 从目前的供需情况来看, 国内供应基本恢复到高位 (近期部分装置开启季节性检修), 进口从到港预报来看暂未完全恢复, 下游聚酯负荷维持, 短期整体供需有望延续偏紧。弱预期体现在随着进口的恢复和后期的投产, 乙二醇低库存现状不可持续。在库存没有进一步去化的情况下, 市场提前交易弱预期。本周市场表现来看, 乙二醇库存仍处在低位, 且近端基差在走强, 我们认为4月05合约交易逻辑将回归偏紧的现实端。

短纤

受终端持续消耗原料库存和棉花事件拖累, 短纤本周表现较弱。从目前的估值水平来看, 短纤利润已大幅回落, 在成本端有支撑的情况下, 短纤继续下跌空间已十分有限。终端消耗原料备货已持续一个月左右, 在开工和订单并未走弱下, 预计终端新一轮库存回补将为短纤带来上行驱动。

操作建议: EG59正套; 多PF2109

风险提示: 报告中的信息均来源于公开可获得的资料, 信达期货有限公司力求准确可靠, 但对这些信息的准确性及完整性不做任何保证, 据此投资, 责任自负。未经信达期货有限公司授权许可, 任何引用、转载以及向第三方传播本报告的行为均可能承担法律责任。